

「刈谷市婦人会大会」 開催

2月21日(水) 県刈谷勤労福祉会館で、刈谷市収入役竹中良則様をはじめ多くの来賓と会員に参加していただき、平成18年度の「婦人会大会」を開催致しました。

各地区の活動発表

今年度も22地区で活発な活動が行われました。その結果について、写真やコメントをB紙にまとめ紹介しました。

各地区思い思いの展示を興味深くロビーで見てくださいました。



活動事例発表 生活文化委員会

「地域防災に備えて

～婦人会としてできること～

「来るぞ、来るぞ」と言われ続けているとどういふわけか怖さも薄れ、折角提供されている貴重な情報も、聞き流してしまいがちです。

その上、最近では、地域や他人との関わりを避ける傾向が、益々強くなっています。

そうした中で、自分たちの住む場所を、防災の観点から、もう一度見つめ直す機会に恵まれました。

そして、次のような事に気付きました。

- ① 情報も、浸透しなければ宝のもちぐされ。
- ② 大切なことは、楽しい行事とセットに。みんなの顔がわかれば、おのずと声も掛けられる。

そういう日常の積み重ねが一番だと、改めて思った次第です。

生活文化委員会

講演

「笑って長生き120年」

大須演芸場の席亭、足立秀夫氏の起死回生の寄席人生、芸を愛してやまない「心は一生旦那の心意気」で名古屋随一の寄席を守ろうと、大衆の声援を受け、今日の大須演芸場を守り続けられている体験を通して、健康で長生きの日頃忘れがちな「笑い」の大切さをユーモアたっぷりに講演いただきました。

